



VOL. 76

2012. 2

器の話

クリスマス、お正月、ひな祭り・・・ホームパーティや親戚の集まりや・・・冬はおもてなしの多い季節でもありますね。
お客さんをお迎えしていると、新しい食器が欲しくなっていました。

かもめ食堂・・・食堂かたつむり・・・しあわせのパン・・・

心の奥底にしまいこもうとしてもおさめきれない哀しみや淋しさや孤独や、そしてささやかな夢を拾い上げながらも昨日から今日、今日から明日へと流れに身を任せることを許してくれる。
どの映画もゆったりとした雰囲気とゆるぎない静かさが冬の夜をやさしくしてくれます。そんな映画に出てくる食器を取り上げてみました。

かもめ食堂・・・原作は群ようこそ

北欧フィンランドのヘルシンキで食堂をやることになったさちえさんと食堂をひよんなことから手伝うようになった女性2人。

毎日を丁寧に生きて、凜としているサチエ、
悩みを抱えながらも前に進むミドリ、
やっと自分の時間を楽しみ始めたマサコ、
それぞれに共感し、その人間臭さを愛しく感じ、
何だかじんわりとくる、静かで温かな映画です。



ittara(イッタラ)の『origo』(オリゴ)シリーズのマグカップ。
イッタラは1881年創業のスウェーデンのガラスメーカー。取っ手が無いすっきりとしたシェイプのマグカップはシリーズ中ダントツの人気アイテムだそうです。
どのカラーもどことなく北欧らしさを感じさせてくれる色合い。無彩色になりがちなテーブルウェアにワンポイントきれいなカラーの食器があったら、食卓が明るくなりそうですよね。

こちらはイッタラのサルパネヴァ キャセロール
映画の主人公サチエさんが自宅のキッチンで、このお鍋で肉じゃがを作っているシーンが印象的です。
铸铁製のお鍋の中は、ホーロー引きになっているので、お手入れのしやすさ、衛生面、耐久性、炒めたりといった調理のしやすさを考えられた作りになっています。
じっくりじわじわと熱をお鍋の中に伝導させていく铸铁の良さと、使い勝手を考慮したホーローの良さが組み合わせられた一品となっています。



きっと『一生モノ』になる、憧れのお鍋。
内部はホーロー引きになっているので季節の果物でジャムを作るときなんかにも重宝しそうです。

食堂かたつむり・・・原作は小川糸さん

トルコ料理店でのアルバイトを終えて家に戻ると、部屋の中が空っぽになっていた。突然、同棲していた恋人に何もかもを持ち去られ、恋と同時にあまりに多くのものを失った衝撃から、主人公の倫子はさらに声をも失う。たったひとつ手元に残ったのは、祖母から譲り受けたぬか床だけ。山あいのふるさとに戻った倫子は、小さな小さな食堂を始める。一日一組のお客様だけをもてなす、決まったメニューのない食堂。次第に食堂は評判になる・・・。



ジュテームスープのハートのスープカップを見つけたかったのですが、残念ながらわかりませんでした。お料理の出でくる本、最近大好きです。



しあわせのパン

東京から北海道の月浦に移り住み、オーベルジュ式のパンカフェ「マーニ」を始めた若い夫婦、りえ（原田知世）と尚（大泉洋）。尚が季節のパンを練り、りえはそれに合う料理を作る。春夏秋冬の客たちはみな、さまざまな思いを胸に店を訪れ、それぞれの「しあわせ」を手にとる。



このコーヒーカップは、札幌で活動されている山田雅子さんのカップです。



しのぎ、という土の表面を削ってシマシマ模様を作る技法を主に手掛けられています。野幌で採掘した粘土と薪を焚いた後の灰を原料に、あえて雑味感を表に出したカップには自然のぬくもりがあります。

映画の中で原田知世さんが、コーヒーを入れていて本当に素敵です。

こちらはスウェーデンのメーカー、Larssons Tra（ラッセントレー社）製のその名も「スウェーデンツリー」と

いうモミの木をかたどった可愛らしいオブジェたちです。

ひとつだけチョココンと飾ってあげるのも勿論とても可愛いのですが、大きさ違いのツリーを幾つかリズムよく並べてあげると、そこには小さな小さな北欧の森が出来上がったような気分になり、さらに美しいディスプレイが出来上がります。

ナチュラルは、冬の季節にカフェの窓辺に、グリーンは本棚に、飾ってあります。



2月～4月の TOPICS

4月から 滋賀県の木を使った新築・リフォームの補助事業が始まります。最高40万円・数量限定ですので、お早めに！



ベストハウス NEWS



社長*

♪2月2日強烈に寒かったですね。日中の最高気温が1度。おかげで珍しい氷を見ました。びわこの波しぶきを受けて出来た樹氷です。



山本工事部長*

♪もうお正月も終わりましたが…。毎年、お正月になると栗東界限で見掛ける風物詩です。聞く所によると伊勢方面から来られているらしいです。「あごっ!!」でも、なんかいいですね。因みにこの日はこれで「おしまい」でした。



齋藤*

♪大好評頂いていますイベント「リワークが」。おかげ様でいつも超満員。感謝です。キッズスペースも有!!次回は4月上旬です。詳しくは、TEL もしくは HP をチェックして下さい。



春よお、来い!!!はあ～やく来い!!!

中田*

♪前回は書きましたが、我が愛犬は冬はこたつの中。家の中で動き出すと、春を感じます。春が待ち遠しいです。



中村*

♪「人事を尽くして、天命を待つ」我、座右の銘～ 一所懸命頑張っておとは天に委ねる～あま、なんと清々しいことか～

人事を尽くして、天命を待つ

しまりん*

♪我が家のワコ(J. 7才17ヶ月 3歳)、雨の日も風の日も、雪の日も、欠かさずにお散歩。おおはしゃぎっす!!



エコポイントで賢くリフォーム

住宅版エコポイントが始まりました。窓の入れ替えや内窓の設置・断熱工事などはもちろん耐震改修についても対象になります。

2月も始まったばかりです。断熱性を上げて、光熱費の削減考えてみませんか？

～今回の住宅エコポイント～

- ★窓周りが スースーして寒い
- ★光熱費が高いので太陽熱温水器を付けてみたい
- ★冷暖房が利きづらいの
- ★バリアフリーにリフォームしたい。
- ★トイレの節水タイプに入れ替えたい
- ★耐震リフォームを考えている

こんな方にいかがでしょうか？

2月にご契約した事例は・・・

子供部屋が寒いということで 引き違い窓に内窓を設置・・・・・・・・・・材工共 36250円
 リビングにある大きな出窓の結露がひどいということで・・・ペアガラスに変更 44500円
 (大きさや施工個所によってその都度金額は違ってきます)
 この工事では住宅エコポイントは28000ポイント頂ける予定です。

 <p>古いサッシを枠ごと取外し、新しい断熱窓を取り付ける。</p> <p>大 2.8㎡以上 18,000ポイント</p> <p>中 1.6㎡以上 2.8㎡未満 12,000ポイント</p> <p>小 0.2㎡以上 1.6㎡未満 7,000ポイント</p>	 <p>既存窓の室内側に樹脂内窓を追加取付して「二重窓」にする。</p> <p>大 2.8㎡以上 18,000ポイント</p> <p>中 1.6㎡以上 2.8㎡未満 12,000ポイント</p> <p>小 0.2㎡以上 1.6㎡未満 7,000ポイント</p>	 <p>単板ガラスをアタッチメント付複層ガラスに取替える。</p> <p>大 1.4㎡以上 7,000ポイント</p> <p>中 0.8㎡以上 1.4㎡未満 4,000ポイント</p> <p>小 0.1㎡以上 0.8㎡未満 2,000ポイント</p>
---	---	--

そのほか 節水タイプのトイレに2万ポイント・断熱改修に18万ポイント・耐震改修に15万ポイントなどなど 耐震改修を入れると最高で合計45万ポイントまで可能。
 耐震改修は滋賀県の制度も使えるのでさらにお得(最高50万円)

期限は3月31日までです。
 ご検討中の方はお早めに～



ベストハウス NEWS part2



吉本*

♪が11月中です。って言うても電気使用量のが11中。前年比-10%の目標ですが、12月1月と-40%以上を記録!



- リビングの照明をLEDに変えたこと。
 - 冷蔵庫を「弱」に。
 - 薪ストーブをほぼ一日中焚いている。
 - エアコンの設定は20度に(お留守番のワコ用)
- 変わったのは、このくらいです。なんにも「我慢・忍耐・苦労」してません。これで原発が要らない世界になったらいいな。

かおるん*

♪薪ストーブの上にお鍋が乗っているのが多くなりました。ポトフ・おでん・汁・ユース・煮豆…味に変化がないのが難点だったのでありますが、ゆずみそ・ねぎみそ・肉みそ…日本の伝統の味がココから派生しているのに納得。でも、凝っているのは、バーニャカタ♡



私たちは今、こんな仕事をしています。

家族4人で大きな家は大変??

身の丈にあった住まい・平屋の家を計画中です

ご両親から頂いた、150坪の敷地に住まい計画中のOさん。
最初に打ち合わせ行ったときには、ご自身で書かれた間取りのプランがありました。
大きさはザッと見て50坪強の2階建。内部には吹き抜けと薪ストーブが。
このお住まいを建築するには敷地も大きく、予算的にも問題ありません。
でも……

「家族4人でこの大きさの建物って本当に必要?」というコトで話し合いに。
それは「終の棲家になる」ということから始まりました。
終の棲家にするということは、年齢から考えてあと50~60年は住まうことになります。
そうすると、問題なのが「維持管理費用」と「次世代につなげる」ことです。
最初は予算通り建築することは可能。でも、50坪強の住まいを50年間、これから維持管理して
いくには統計から見ても、1000万円以上は掛かることが予想されます。
屋根の修理・葺き替え。それに外壁の塗装などなど。
キッチンやお風呂も1度は入れ替え時期がきますから。
大きなお住まいはそれだけ工事面積も大きくなるので割高になります。
また子育てが終わった18年後以降は、ご夫婦2人の生活に。
その時空いた子供部屋の使い方や日々の掃除などなど。
それらの想いが伝わったみだて、1からプランのやり直しへ。
プランはまだこれからですが、敷地が広いので30坪強の平屋建てを提案するつもり。
維持管理もし易いですし、「次の世代へ」つなぎやすい建物になると思いますから。



高校野球

春の選抜出場高校が滋賀は近江高校に決まりました。野球はあまり見ないのですが高校野球だけは…という方は多いのではないのでしょうか?

今回、私が注目しているのは福島県代表の聖光学院さん。監督の齋藤さんは、監督就任時に「3年で甲子園へ。ダメだったらクビ」ということで現職につきました。当時、上位校にコールド負するほど力の差があったそう。技術や体力はいくら磨いてもこの期間では限界がある。しかし「精神」に関しては無限。ということで中国古典を自ら学び、生徒たちにノートを配って一緒に学んで行きました。そしてなんと2年目で甲子園へ。しかし、結果は1回戦 0対20という大敗。「マスコミの取材攻勢などで《ご褒美》のような感覚で行ってしまった」とあとで回想されています。平成13年のことです。いまでは甲子園の常連校になってきた聖光学院さん。強いチームを作る秘訣は「強い人間を作ること」うまい選手よりも強い選手になれ。練習でもうまい・ヘタは一切言わないそうですね。地元の近江高校さんと福島の聖光学院さん。是非注目して見てください。 Y

環境共生住宅工房・(株)ベストハウス

滋賀県栗東市小野 1007-3

フリーダイヤル 0120-6955-81

TEL077-552-6955 FAX 077-552-6775

ホームページ <http://besthouse.cc> E-mail 6955@besthouse.cc